

事業箇所総合評価シート

【担当課：道路環境課】

事業名	防災・安全交付金事業(道路環境整備)	路線名等	一般国道308号		
箇所名	奈良市尼辻北町(あまがつじきたまち)				
事業の概要	目的	本工区は、近鉄尼ヶ辻駅東側に位置し、都跡小学校の通学路指定区間となっている。また、通学路としての利用だけでなく、通勤者等の生活道路にもなっている。しかしながら、自動車交通量(4,314台/日)が多いにもかかわらず、歩道がなく危険な箇所を通行しているため、歩道整備を行うことで通学児童及び地域住民の歩行者の安全を確保する。			
	事業内容	延長：L=105m 計画諸元：1車線、幅員9.0m (うち車道5.5m+北側歩道幅員2.5m+南側路肩幅員1.0m) 事業内容：歩道整備			
	着手年度	平成29年度	完成年度(予定)	平成32年度	全体事業費

定性的評価	事業の必要性	【必要性】 ・都跡小学校の通学路となっているが、当該区間は道路幅員が狭く、歩道が整備されていない。当該区間は自動車交通量が多く、児童の安全確保のため歩道設置が必要。 ・近鉄尼ヶ辻駅(乗降者数5,588人/日)への東側からのアクセス道路であり、地域住民等の安全確保のため歩道設置が必要。 【緊急性】 奈良市通学路交通安全プログラムに対策必要箇所として位置づけられており、早急な対策が必要。
	上位計画等	奈良県道路整備基本計画(H26.7) 奈良県安心歩行空間整備方針(H23.6) 奈良市通学路交通安全プログラム(H26.11)
	事業の有効性(事業により予想される効果及び影響)	・通学児童及び通勤者等の安全確保 ・歩道整備に伴う歩車分離による安全性向上
	コスト削減への取組み	擁壁・側溝にプレキャスト製品を使用。縮減費C=2百万円
	地元情勢等	・地元自治会から早期整備を要望(H28.8.30) ・都跡小学校、奈良市教育委員会、奈良土木による合同点検実施(H28.9.15) ・対策内容として、歩道整備をプログラムへ位置付け(H28.10.17) ・歩道整備にかかる用地については、地元は協力的 ・主な地権者である興福院水利組合から、事業に協力するとの意向表明あり
他計画他事業との関連	浸水常襲地域における減災対策箇所(県河川課)	

評価結果	左の理由
採択	奈良市通学路交通安全プログラムに位置づけられており、歩行者の安全確保の必要性、緊急性が認められる。

【位置図】

奈良県道路網図(平27情使780号)を転載

【横断面図】

【平面図】

近鉄 尼ヶ辻駅

空地

歩道整備延長 L=105m

【写真】

①

通学児童が路肩を通行し危険な状況

②

駅前であり、通行車が多く危険な状況

【凡例】

- 通学路経路
- 建築物有
- 建築物無
- 〃〃〃〃〃〃 オープンスペース

地元自治会の要望 (H28.8.30)

○国道308号の当該区間は、道幅が狭いにもかかわらず交通量が大変多く、とりわけ出勤時間帯は車や人の通行量が一層と増える現状である。

○奈良市立都跡小学校の通学路にも指定されており、児童の登校と重なる時間帯は児童は車に触れんばかりの危険な中を通学しています。

○歩行者の安全と子どもたちの通学路の安全を確保するため方策をお願いします。